



TV FMカード

PCI 対応
TV FMカード

ユーザーマニュアル
ハードウェア & ビデオドライバ

ユーザーへのご注意

購入者がバックアップの目的で利用する場合を除き、本書中に示されるハードウェア・ソフトウェアを含む、本マニュアルのいかなる部分も、ASUSTeK COMPUTER INC. (ASUS)の文書による明示的な許諾なく、再構成したり、転載・引用・放送・複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、明示および暗示を問わず、いかなる保証もなく現状のものとして本書を提供します。ただし、市場の状況や特定の目的のための変更を除きます。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品から生じるいかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負うことはありません。

以下の場合、製品の保証やサービスを受けることができません：(1)ASUSが明記していない方法で、修理、改造、交換した場合。(2)製品のシリアル番号が傷つけられていたり、失われていた場合。

本書中の製品名や企業名は登録商標や著作物の場合があります。本書では、識別、説明、およびユーザーの便宜をはかる目的にのみ使用しており、権利を侵害する目的はありません。

- ・ Windows, MS-DOS, および DirectX は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・ Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

製品名とリビジョン番号は、製品自身に印刷されています。マニュアルのリビジョンは、各製品ごとに発番されており、マニュアルリビジョンのピリオドの前後の桁が製品リビジョンを表しています。同じ製品リビジョンでのマニュアル自身のリビジョンは、マニュアルリビジョンの3桁目で表されています。

マニュアル、BIOS、ドライバの更新情報、製品リリース情報は、<http://www.asus.com.tw> または、次ページの情報を参照してください。

本書の仕様と情報は、個人の使用目的のためにのみ供給されます。予告なしに内容が変更されることがあります。しかし、この変更はASUSの義務ではありません。本書およびハードウェア、ソフトウェアの間違い・不正確さについて、ASUSは対応義務も責任もありません。

Copyright © 2004 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

製品名:	ASUS TV FM カード
マニュアルリビジョン:	改訂版 V4 J1612
発行日:	2004年4月

ASUS サポート情報

ASUSTeK COMPUTER INC. (アジア・太平洋)

住所: 150 Li-Te Road, Peitou, Taipei, Taiwan 112
電話(代表): +886-2-2894-3447
Webサイト: www.asus.com

テクニカルサポート

電話(MB/その他): +886-2-2890-7121 (英語)
(ノートPC): +886-2-2890-7122 (英語)
(サーバー /PC): +886-2-2890-7123 (英語)
(ネットワーク): +886-2-2890-7902 (英語)
サポートFax: +886-2-2890-7698

ASUS COMPUTER INTERNATIONAL (アメリカ)

住所: 44370 Nobel Drive, Fremont, CA 94538, USA
Fax(代表): +1-510-608-4555
Email(代表): tmd1@asus.com
Webサイト: usa.asus.com

テクニカルサポート

総合サポート: +1-502-995-0883
ノートPC サポート: +1-510-739-3777
サポートFax: +1-502-933-8713
サポートEmail: tsd@asus.com

ASUS COMPUTER GmbH (ドイツ・オーストリア)

住所: Harkort Str. 25, D-40880 Ratingen, Germany
電話(代表): +49-2102-95990
Fax(代表): +49-2102-959911
オンラインコンタクト: www.asuscom.de/sales

テクニカルサポート

電話(代表): +49-2102-95990
Fax(代表): +49-2102-959911
オンラインサポート: www.asuscom.de/support
Webサイト: www.asuscom.de/news

ASUSTek COMPUTER (中東・北アフリカ)

住所: P.O Box 64133, Dubai, U.A.E.
電話(代表): +9714-283-1774
Fax(代表): +9714-283-1775
Webサイト: www.ASUSarabia.com

目次

1. はじめに	7
ハイライト	7
スタートアップ	8
2. ハードウェア セットアップ	9
必要なOSの条件	9
ASUS TV FMカード	10
カードの取り付け方法	11
オーディオケーブルの接続	12
TV FMカードの使い方	13
リモコンの使い方	15
電池の取り付け	15
ASUS リモコン	16
リモコン機能	17
3. ソフトウェアセットアップ	21
デバイスドライバのインストール	21
Windows 2000 / XP	21
方法 1: ASUS Quick Setup Program	21
方法 2 : プラグアンドプレイ	22
DirectX のインストール	24
TV FMカードドライバのアンインストール	25
Windows 2000 / XP	25
方法 : コントロールパネルを使う方法	25
ASUS ホームシアターをインストールする	26
VideoSecurity のインストール	27
PowerDirector Pro のインストール	28
4. ソフトウェア リファレンス	29
ASUS ホームシアター	29
PowerDirector Pro	31
ASUS VideoSecurity	33
5. キャプチャ解像度表	38
6. 解決方法	40

ご注意

Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

WARNING! The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to assure compliance with FCC regulations. Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

Canadian Department of Communications Statement

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Macrovision Corporation Product Notice

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only *unless otherwise authorized by Macrovision Corporation*. Reverse engineering or disassembly is prohibited.



1. はじめに

「ASUS TV FMカード」をお買い上げありがとうございます。パソコン上で TV を見ることができるだけでなく、タイマー録画、TV およびビデオデッキからのキャプチャ、動画の作成ができます。「ASUS TV FMカード」は、最新のビデオ/オーディオデコーダーを装備し、高性能・高画質なマルチメディア環境を実現します。また、便利なリモコンや豊富なユーティリティソフトウェアを標準で添付していますので、お買い上げ頂いたその日から、あなたのパソコンをマルチメディアセンターに変身させます。

ハイライト

- ・最新のビデオ/オーディオデコーダー - Philips 付き二つの 9-bit ビデオ ADC を採用、高画質を実現
- ・TV FM チューナー内蔵
- ・究極のエンタテインメントパッケージをお楽しみください
～PCでTVを鑑賞し、FM ラジオにチャンネルを合わせ、MP3を聞き、DVD/VCDや写真、ビデオを表示することができます。
- ・PCに完璧なTV体験を提供します。
～ちょっと席をはずした場合の「自動チャンネルスキッピング」、
「チャンネルサーフィン」と「録画の予約(MPEG1/2)」。
- ・STEREO および Dual モード対応TVキャプチャ
- ・多機能リモコン標準添付
- ・外部ビデオ入力端子
- ・ビデオ編集・ムービー作成・オーサリングソフトウェア標準添付
- ・ビデオセキュリティ/監視システムを構築可能
- ・Windows 2000/XP対応 WDMビデオキャプチャドライバ
- ・Microsoft® DirectShow™ 準拠
- ・PCI revision 2.2 準拠

1. はじめに

スタートアップ

以下は「ASUS TV FMカード」のセットアップ概要です。お使いのコンピュータの電源を切ってから作業を始めてください。

1 パッケージ内容の確認

以下はTV FMカードおよび付属品の内容です:

ASUS TV FMカード

・ ケーブル

(1) ビデオカメラまたはカムコーダに接続するためのマルチビデオ入力とオーディオ入力ケーブル

(2) オーディオケーブル(サウンドカードとの接続用)

・ ソフトウェア

(1) ASUSドライバ インストールCD

(2) ASUSホームシアターソフトウェアCD

(3) CyberLink PowerDirectorソフトウェアCD

・ リモコン(電池付き)

・ ユーザーマニュアル(本書)

2 ケーブルと付属品の接続

・ ケーブルTV または 家庭用TVアンテナと接続する場合 → P.10

・ その他の機器と接続する場合 → P.12

3 リモコンの準備

・ リモコンに電池をセットします → P.15

4 コンピュータの起動

5 デバイスドライバのインストール

・ 必要なドライバとソフトウェアをインストールします → P.21.

6 DirectX.のインストール

・ DirectX をインストールします→ P.27

7 ユーティリティソフトウェアのインストール

・ 添付ソフトウェアをインストールします→ P.30

8 ソフトウェアの使い方

・ 添付ソフトウェアの使い方→ P.33

2. ハードウェアセットアップ

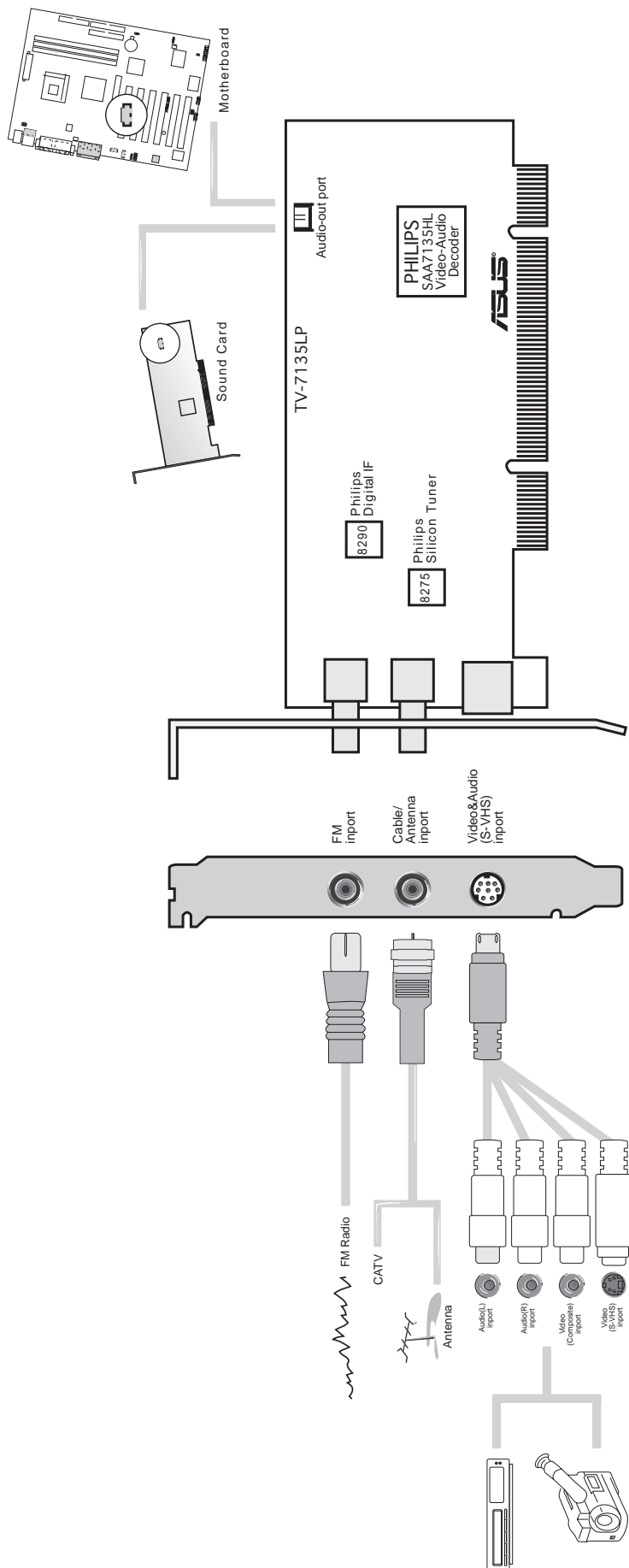
必要なOSの条件

- ・ Intel® または AMD® チップセット採用のマザーボード
- ・ 1つの PCI 空きスロット
- ・ メインメモリ64 MB以上
- ・ ビデオメモリ16MB以上のグラフィックスカード
- ・ CD-ROM ドライブ (ドライバのインストール時に必要)
- ・ サウンドカード
- ・ Microsoft Windows® 2000/XP
- ・ DirectX® 8 以上

注意

- ・ TV FMカードを取り付け/取り外しする場合は、コンピュータの電源プラグをコンセントから抜いて作業を行ってください。
- ・ ビデオカンファレンスには、別途、ビデオカメラまたはビデオレコーダーが必要です。

ASUS TV FMカード



パッケージチェックリスト

- ASUS TV FMカード
- ユーザーマニュアル
- ASUS ドライブ/ユーティリティ CDディスク

注

お使いのTV規格に対応したモデルを選択してください。
アンテナとCATVの同時使用はできません。
上図と実際の製品の外観は異なる場合があります。

2. ハードウェアセットアップ

注: TV FMカードは、PCIスロットを持つマザーボード用です。

警告! コンピュータや拡張カードには精細な ICチップが用いられています。静電気によるダメージを防ぐために、作業上、以下を守ってください。

1. グラフィックスカードや拡張カードを取り付け/取り外しする場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。マザーボードや拡張カードの破損の原因となる恐れがあります。
2. カード類は使用する直前まで、帯電防止袋から取り出さないでください。
3. アースされたリストストラップを用いてください。それがいない場合は、電源シャーシなど、金属部分に触れて作業者の静電気を逃がしてください。カード類を持つ時は、基板の端を持ち、基板や IC、コネクタ部分に触れないようにしてください。
4. 取り外したカード類はアースされたパッドの上に置いてください。例えば、カードが入っていた袋を使用してください。

カードの取り付け方法

新規に取り付ける場合

1. コンピュータの電源を切り、すべてのケーブルを取り外します。
2. ケースのカバーを外します。
3. PCI スロットの位置を確認します。カードの取り付けに干渉するものがないかどうか確認します。
4. ケースの拡張スロットのブラケットを取り外します。
5. 金属シャーシなどに触れて作業者の静電気を除去します。
6. 袋に入れたままカードを片手で取り上げ、カードの金属ブラケットを持ち、袋から出します。
7. カードをPCI スロットの向きに合わせ、最初にコネクタの片方をスロットに挿し込みます。次に、ゆっくりと力を入れてカードのコネクタ全体をスロットに押し込みます。コネクタの金属端子がスロットに完全に隠れたことを確認します。
8. カードのブラケットを4項で取り外したネジでケースに固定します。
9. ケースのカバーを取り付けます。
10. 周辺機器と電源コードを接続します。

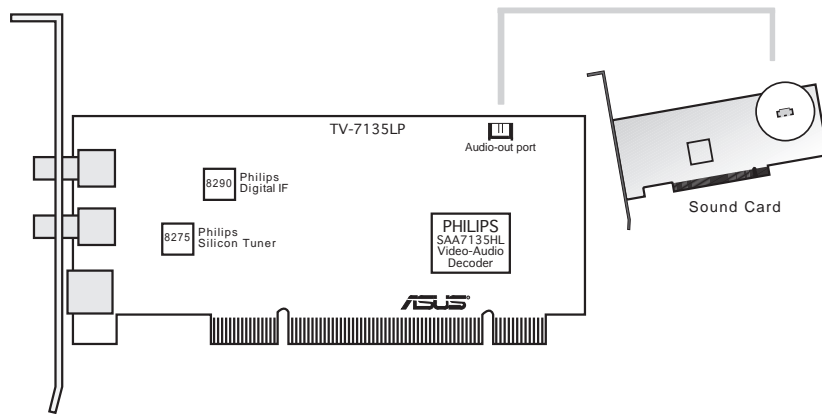
2. ハードウェアセットアップ

オーディオケーブルの接続

TV FMカードの音声出力をお使いのサウンドカードに接続することにより、PCにTVの音声を取り込むことができます。

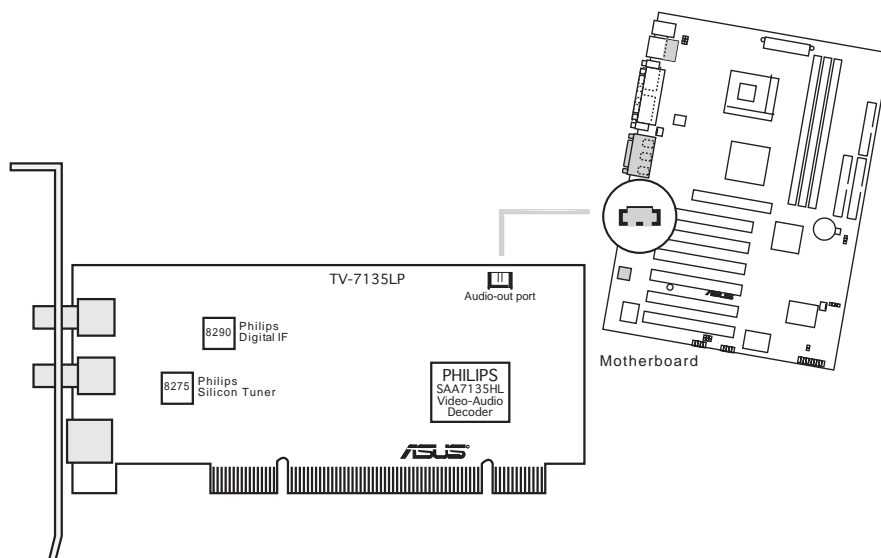
サウンドカードとの接続

1. ASUS TV FMカードに音声出力コネクタJP1があります。
2. お使いのサウンドカードのライン入力(JPオーディオ入力)を確認してください。(詳しくはサウンドカードまたはコンピュータの説明書を参照してください。)
3. 付属のオーディオケーブルを用いて、上記2つのジャックを接続します。



マザーボードとの接続

1. ASUS TV FMカードに音声出力コネクタJP1があります。
2. お使いのマザーボードのライン入力(JPオーディオ入力)を確認してください。(詳しくはマザーボードまたはコンピュータの説明書を参照してください。)
3. 付属のオーディオケーブルを用いて、上記2つのジャックを接続します。



2. ハードウェアセットアップ

TV FMカードの使い方

TV FMカードのセットアップ方法は以下の3つのステップからなります。

- ステップ 1 CATVまたはTVアンテナケーブルを取り外す
- ステップ 2 ケーブルをTV FMカードに接続する
- ステップ 3 内部配線 および その他の周辺機器を接続する

CATV/TVアンテナの接続

お使いのCATVまたはTVアンテナによって接続方法は異なります。

注 TV FMカードのセットアップに必要なアダプタ、スプリッタ、A/Bスイッチ、分配器などについてはお近くの専門業者にお問い合わせください。

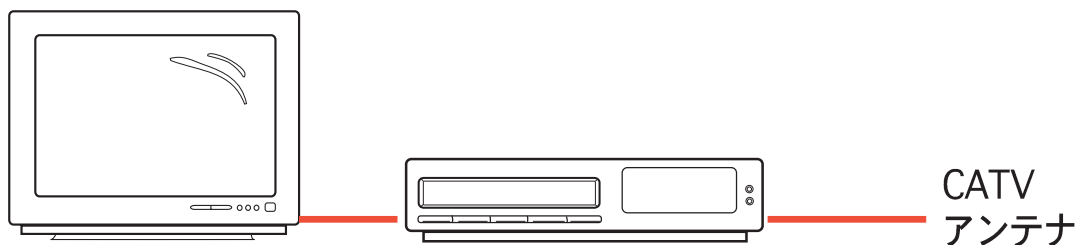
TV FMカードは100chの受信が可能です。CATVをお使いでない場合は、屋内または屋外アンテナと接続します。TV FMカードは、VHF(2~13ch) および UHF (14~69ch) の受信が可能です。

CATV または TVアンテナの配線を確認してください。テレビに直接接続されているか、ビデオデッキを通してテレビに接続されている場合があります。

テレビに接続されている場合



ビデオデッキに接続されている場合

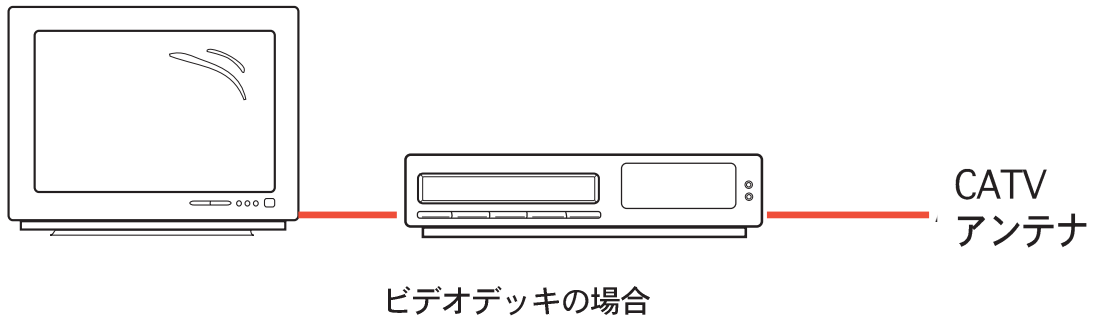


次ページの手順に従って、アンテナからのケーブルをTV FMカードに接続します。

2. ハードウェアセットアップ

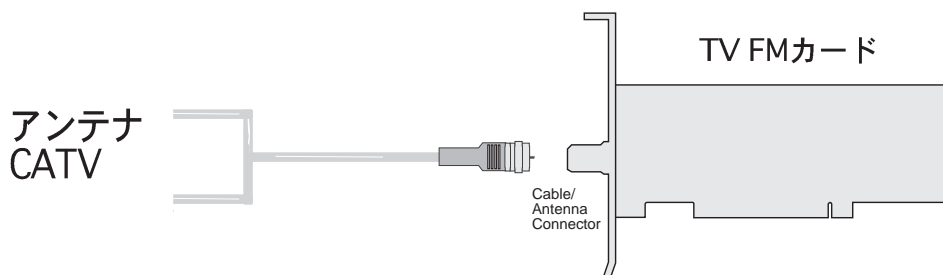
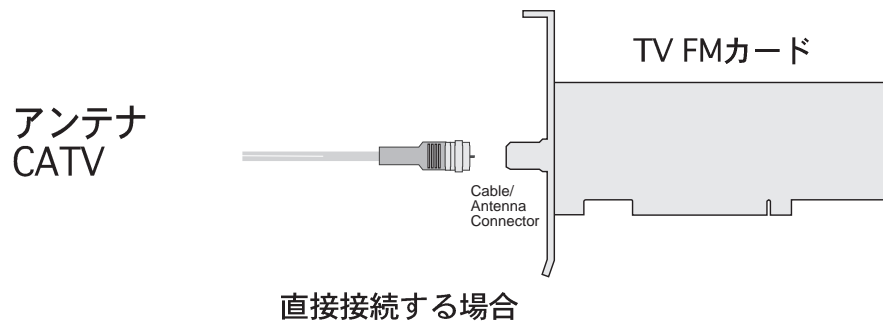
ステップ 1

CATV または TVアンテナのケーブルを取り外します。



ステップ 2

アンテナからのケーブルをTV FMカードに接続します。

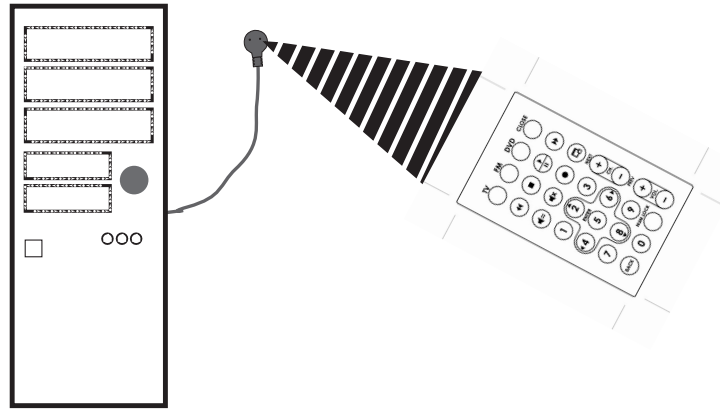


アダプタ、スプリッタ、A/Bスイッチ、分配器を通して接続する場合

2. ハードウェアセットアップ

リモコンの使い方

本製品には、TV FMカードを離れた位置から操作できる便利なリモコンが付属しています。TVのチャンネル切り替えやボリューム調整が離れた位置から簡単にできます。リモコンの正面を受信機に向けて操作するようにしてください。



リモコン受信機は任意の位置に設置できます。障害物のないひらけた場所に設置してください。

電池の取り付け

リモコンの裏蓋を開けてCR2032の電池をセットしてください。

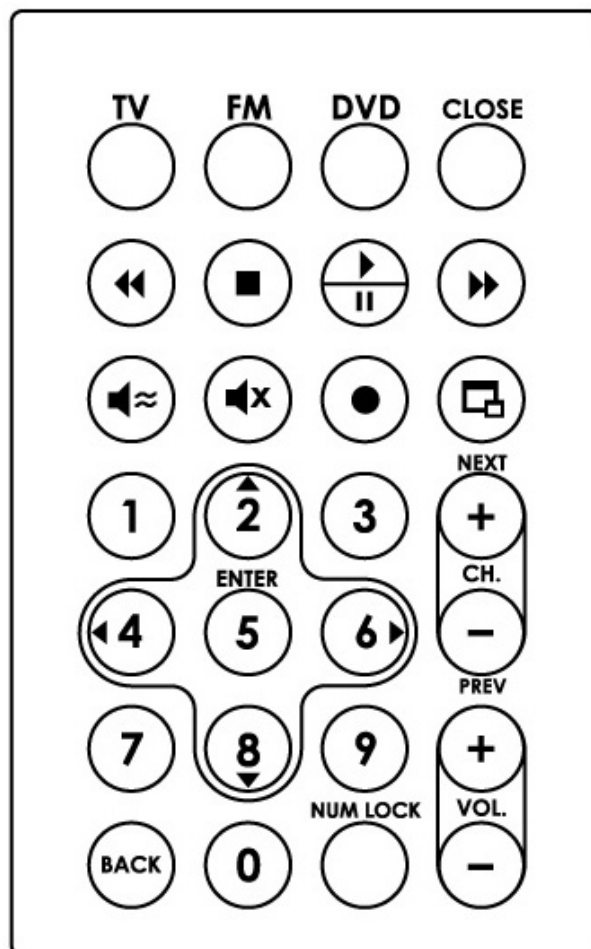
リモコンが動作しなくなった場合は電池が消耗している可能性があります。使用できる電池は、CR2032 3V 電池1本です。

リモコン受信機の取り付け

リモコン受信機とコンピュータはUSBケーブルで接続します。ケーブルをコンピュータのUSB端子に接続し、受信機を任意の位置に設置します。

2. ハードウェアセットアップ

ASUS リモコン



ASUS リモコン レイアウト

2. ハードウェアセットアップ









リモコン機能

ボタン	モード1	モード2	モード3	モード4
	TVモード	-	-	-
	-	FM ラジオ	-	-
	-	-	DVD モード	-
	Appを閉じる	Appを閉じる	Appを閉じる	Appを閉じる
	巻き戻し	チューンダウン	巻き戻し	-
	停止	停止	停止	-
	再生/一時停止	再生/-	再生/一時停止	-
	早送り	チューンアップ	早送り	-
	TVオーディオ	-	-	-
	ミュート	ミュート	ミュート	-

2. ハードウェアセットアップ

ボタン	モード1	モード2	モード3	モード4
	レコード	レコード	-	-
	全画像	-	全画像	-
	チャンネルアップ/ダウン	前向き検索 / 後ろ向き検索	次のチャプタ / 前のチャプタ	-
	音量アップ/ダウン	音量アップ/ダウン	音量アップ/ダウン	-
	1	1	1	-
	2/アップ	2/アップ	2/アップ	-
	3	3	3	-
	4/左	4/左	4/左	-

2. ハードウェアセットアップ

ボタン	モード 1	モード 2	モード 3	モード 4
ENTER 	5/確定	5/確定	5/確定	-
	6/右	6/右	6/右	-
	7	7	7	-
	8/ダウン	8/ダウン	8/ダウン	-
	9	9	9	-
BACK 	戻る	戻る	戻る	-
	0	0	0	-
NUM LOCK 	数字ロック	数字ロック	数字ロック	-

2. ハードウェアセットアップ

特徴:

1. デスクトップPCでASUSホームシアターソフトウェアをコントロールするために、革新的設計を持つASUSリモートコントローラ。
2. マウスモードにより、ワイヤレスマウスのように離れた位置からPCの操作が可能
3. 受信機は USB接続方式で簡単にセットアップ可能

仕様:

- ・ 動作電圧 : 3V ; 電池 : 1 x CR2032
- ・ 受信機インターフェイス : USB

3. ソフトウェアセットアップ

デバイスドライバのインストール

FMカードを使用するためにはドライバが必要です。お使いのOSに応じて以下の方法でインストール作業を行ってください。

注: 以下の画面写真は一例です。お使いのシステムによって異なる場合があります。サポートCDの内容は予告なしに変更される場合があります。

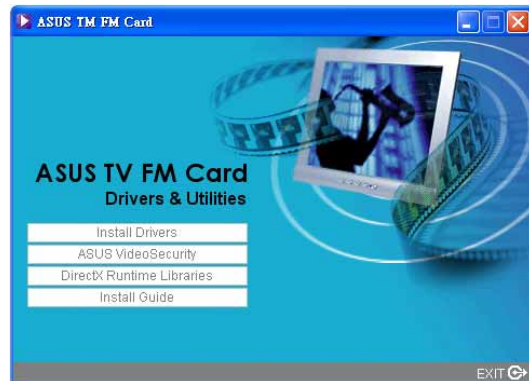
Windows 2000 / XP

方法 1: ASUS Quick Setup Program

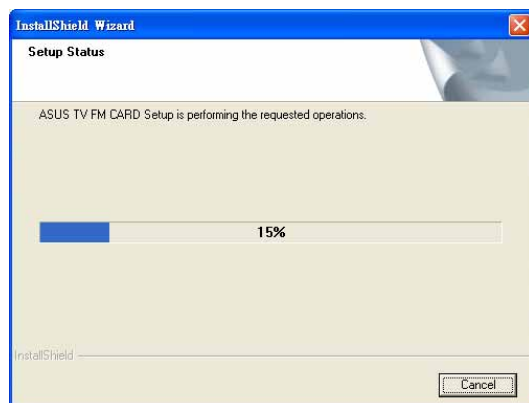
1. Windowsを起動します。
2. TV FMカードが自動検出され、ウィザード画面が開きます。「キャンセル」をクリックします。



3. サポートCDをドライブにセットします。自動でインストール画面が起動しますので「FM Driver」をクリックします。

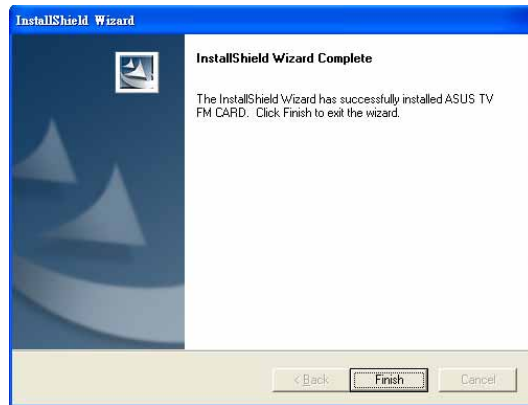


4. 次のオンスクリーンの指示に従ってください。



3. ソフトウェア セットアップ

5. ドライバを有効にするために再起動が必要です。「Finish」をクリックするとコンピュータを再起動します。



Windows 2000 / XP 方法 2 : プラグアンドプレイ

1. Windows を起動し、サポートCD をドライブにセットします。

2. Windows は ASUS TV FMカードを検出し、ハードウェアウィザード画面が起動します。



3. 「次へ」をクリックします。Windows が必要なドライバを検索します。



4. 「現在使用しているドライバよりさらに適した・・・」を選択し、「次へ」をクリックします。



3. ソフトウェア セットアップ

5. 「CD-ROMドライブ」をチェックして「次へ」をクリックします。



6. 検索が終了したら「次へ」をクリックします。



7. インストールが終了したら、「完了」をクリックします。



3. ソフトウェア セットアップ

DirectX のインストール

Microsoft DirectX は、Windows 98, Windows 2000 および Windows XPでサポートされている3Dハードウェアアクセラレーション機能です。Windows 98でソフトウェアMPEG再生を行うには、最初にMicrosoft DirectXをインストールし、次にMPEG準拠ビデオドライバをインストールしてください。

- 1.Windowsを起動し、サポートCDをドライブにセットします。または、\AutoRun ディレクトリ内の Setup32.exe を実行します。

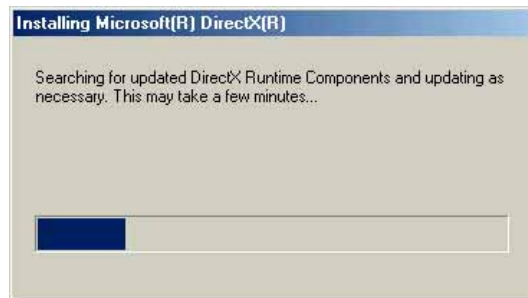
「DirectX Runtime Libraries.」をクリックします。



2. 「DirectX(R) Setup」が起動しますので「Install」をクリックします。



3. 自動で DirectX 8.1 ランタイムがインストールされます。



4. 必要なファイルがコピーされインストールが終了します。「OK」をクリックします。



3. ソフトウェア セットアップ

TV FMカードドライバのアンインストール

TV FMカードのドライバをアップデートする場合や、TV FMカードを使わなくなった場合は、以下の方法でドライバのアンインストール(削除)を行います。

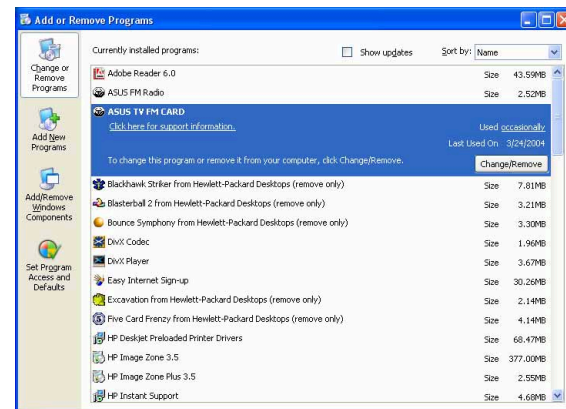
Windows 2000 / XP

方法：コントロールパネルを使う方法

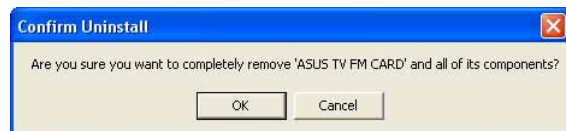
1. スタートメニューの「設定」をクリックします。
2. コントロールパネルを起動します。



3. 「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。
4. 「プログラムの変更と削除」をクリックします。
5. 一覧から「ASUS TV FM Card Drivers」を選択します。
6. 「変更/削除」をクリックします。



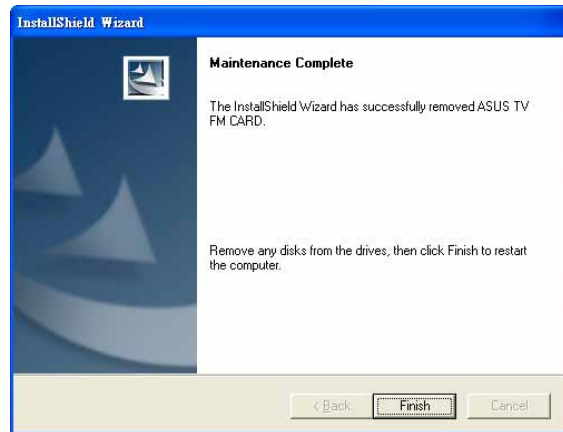
7. システムは、確認ダイアログボックスを表示します。「OK」をクリックしてすべてのTV FMカードコンポーネントを完全に削除してください。さもなければ、「キャンセル」をクリックします。



3.ソフトウェア

3. ソフトウェア セットアップ

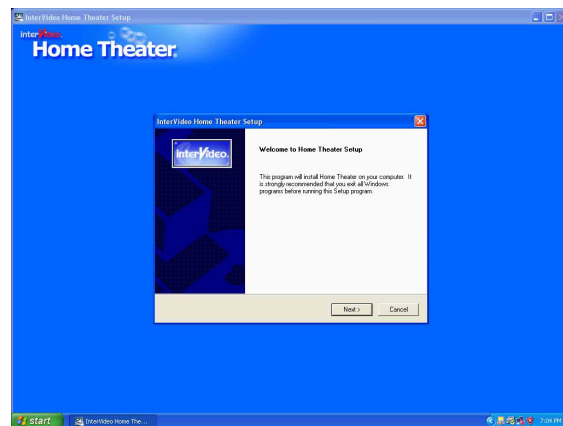
8. Finish をクリックしてセットアップを完了し、コンピュータを再起動します。



ASUS ホームシアターをインストールする

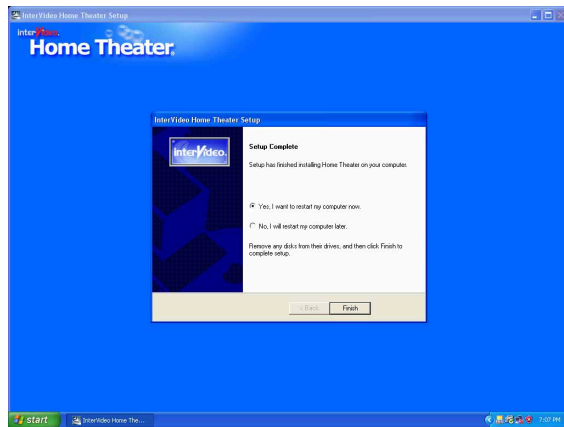
ASUSホームシアターにより、PCでTVを鑑賞したり、MP3を聞いたり、DVDやビデオクリップを表示したり、写真をブラウズすることができます。

1. CD-ROMにASUSホームシアターのサポートCDを挿入します。
2. マイコンピュータのCDドライブアイコンをダブルクリックして自動実行画面を表示します。自動実行しない場合は、CD-ROMドライブのルートディレクトリでSetup.exeを実行します。
3. ようこそ画面から、次へをクリックし、次の指示画面に従い、コンピュータに必要なファイルをコピーします。



3. ソフトウェア セットアップ

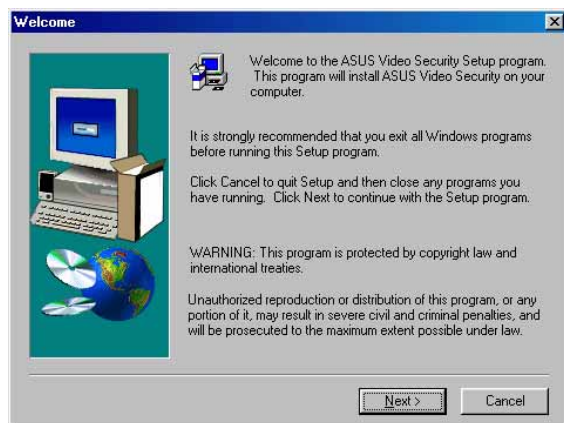
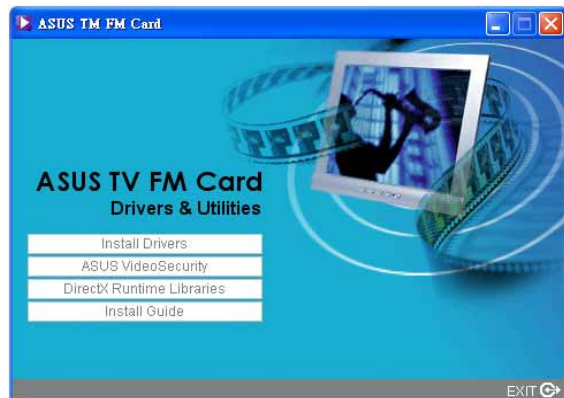
4. Finishをクリックして、セットアップを完了します。



VideoSecurity のインストール

「VideoSecurity」は、ビデオ監視システムを簡単に構築できるユーティリティです。ビデオ入力画像に動く物体・人物があれば、これを自動で検出し、イベントログに記録します。また、検出結果を様々な方法でユーザーに通知します。

1. サポートCDをCD-ROMドライブにセットします。
2. マイコンピュータのCD-ROMアイコンをダブルクリックすると、メニュー画面が起動します。または、CD-ROMのAutoRunディレクトリの「Setup32.exe」をダブルクリックします。
3. メインメニューから、ASUSビデオセキュリティをクリックします。
4. インストール画面が表示されますので、「Next」をクリックします。
5. 次のオンスクリーンの指示に従うか、セットアップを完了するように促します。

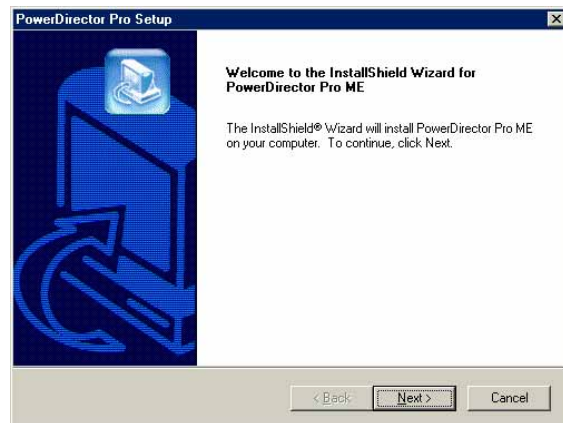


3. ソフトウェア セットアップ

PowerDirector Pro のインストール

PowerDirector は、誰もが簡単にオリジナルのムービーを作ることができるアプリケーションです。お使いの PC でプロ級のビデオ作成・編集機能を利用・体験できます。PowerDirector は、従来の AVI 形式のビデオ生データは用いず、MPEG および DV AVI フォーマットを直接編集することが可能になりました。これによりディスク容量を大幅に節減することが可能です。

1. サポートCDをCD-ROMドライブにセットします。
2. マイコンピュータのCD-ROMアイコンをダブルクリックすると、メニュー画面が起動します。
3. 使用する言語を選択して「Next」をクリックします。
4. 「PowerDirector Pro Setup」画面が起動しますので「Next」をクリックします。
5. オンスクリーンの指示に従うか、セットアップを完了するように促します。



4. ソフトウェア リファレンス

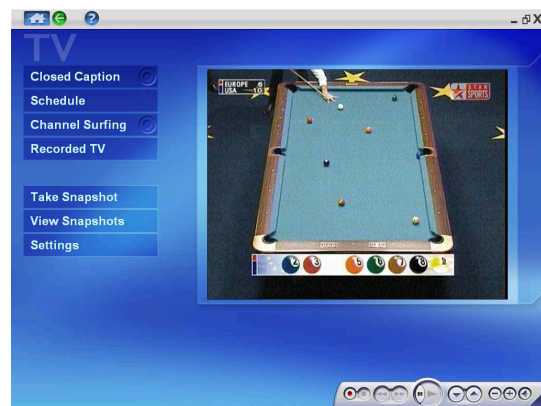
ASUS ホームシアター

ASUSホームシアターは、さまざまなマルチメディアアプリケーションを統合したソフトウェアです。これにより、1つの親しみやすいユーザーインターフェイスで、TVを鑑賞したり、FMラジオにチャンネルを合わせたリ、DVDを再生したり、ビデオや写真を並べ替えたり表示したりして、マルチメディアエンターテインメントを楽しむことができます。ASUSホームシアターを使えば、PCは簡単にASUSホームシアターに変わります。



A. PCでTVを鑑賞!

- ・ TV録画
- ・ ちょっとの間席をはずした場合のタイムシフト再生機能
- ・ マルチチャンネルプレビュー
- ・ 予約された録画
- ・ 静止画のキャプチャ



B. PCでFMラジオにチャンネルを合わせる!

- ・ 番組の聴取
- ・ 番組の録音
- ・ チャンネルのスキャンング
- ・ 放送局の選定
- ・ 放送局の設定

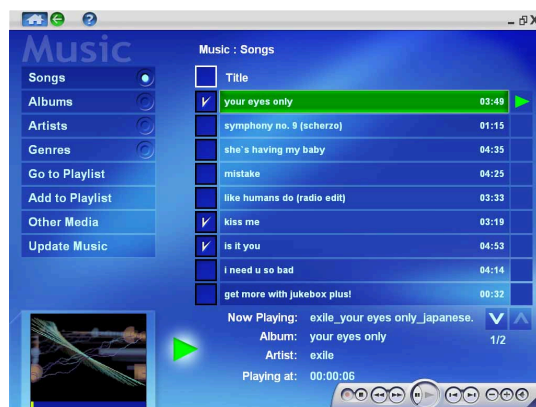


4. リファレンス

4. ソフトウェア リファレンス

C. PCでMP3を楽しむ

- ・ MP3音楽を聞く
- ・ ラジオの録音と再生
- ・ 情報の表示



D. PCでビデオを並べ替える!

- ・ TV/DVD/ビデオから録画を並べ替え
- ・ TV/DVD/ビデオから録画を再生
- ・ インスタントプレビュー機能
- ・ 静止画像のキャプチャ
- ・ 音楽の入ったスライドショー



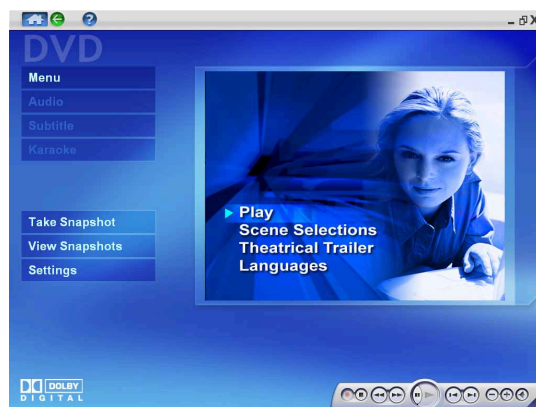
E. PCで写真を並べ替える!

- ・ TV/DVD/ビデオから写真を並べ替え
- ・ TV/DVD/ビデオから写真を表示
- ・ インスタントプレビュー機能
- ・ 写真の印刷



F. PCでDVD/VCDを再生!

- ・ DVD/VCD の再生
- ・ 静止画像のキャプチャ機能
- ・ 5.1 チャンネルオーディオのサポート



4. ソフトウェア リファレンス

PowerDirector Pro

はじめに

PowerDirector は、誰もが簡単にオリジナルのムービーを作ることができるアプリケーションです。お使いの PC でプロ級のビデオ作成・編集機能を利用・体験できます。パーソナルコンピュータとビデオキャプチャカード、そして、PowerDirector があれば、簡単にムービーを作成可能です。

従来、PC でビデオ編集を行うことは技術的には可能でしたが、誰もが気軽に手を出せるものではありませんでした。なぜならば、ビデオ編集には、高速かつ強力なCPUパワーと膨大な容量のハードディスクが必要で、ビデオ編集ソフトウェア自身を実行するのもハイスペックな最新鋭のPCが必要だったからです。とくにキャプチャしたビデオの生データはサイズが大きくなりがちで、ハードディスクの容量制限から、一般のPCで生データを取り扱うのは困難でした。このため、PCでのビデオ編集は一般的には普及しませんでした。

しかし、PowerDirector の Smart Video Rendering Technology (SVRT) は、この問題を一気に解決しました。従来のAVI形式のビデオ生データは用いず、MPEG および DV AVI フォーマットを直接編集することが可能になりました。これによりディスク容量を大幅に節減することが可能です。MPEG や DV AVI フォーマットは、特別な圧縮・伸長プログラムを必要としません。また、圧縮・伸長にかかる時間もわずかで、ユーザーはストレスなしにビデオ編集作業を行うことができます。

4. ソフトウェア リファレンス

追加SVRT機能には、次のものが含まれます。

- ・ ビデオスピードの変更
- ・ シーンの自動検出
- ・ ディスクウィザードで映像ディスクを作成可能
- ・ クリップにタイトルを追加可能
- ・ クリップにオーディオストリームを追加可能
- ・ ピクチャー イン ピクチャ機能 (既存のビデオクリップにビデオまたはイメージ画像を追加可能)
- ・ 豊富なシーン切り替えエフェクト、マスクエフェクト、タイトルコレクション
- ・ マスターオーディオファイル
- ・ ウォーターマーク



4. ソフトウェア リファレンス



ASUS VideoSecurity

ASUS VideoSecurity (ビデオセキュリティ)は、ビデオ入力を利用して監視カメラの役割を行うユーティリティです。ビデオ入力画像の中の動く物体(人物)を検出することができます。CCDカメラなどを接続すれば簡単に侵入者監視システムを構築できます。検出結果は画像データとしてログに記録され、あらかじめ設定した方法でユーザーに通知することができます。

- ・ 検出した結果はキャプチャされ画像データとして最新の2個までを保存します。この画像ファイルはBMP形式ですので、任意の画像ソフトウェアで表示・編集できます。

制限事項

ハードウェアの制約から、ビデオセキュリティは画像中の動く物体を常に正確に検出できるとは限りません。以下の制限事項をよく理解された上で効果的にご利用ください。

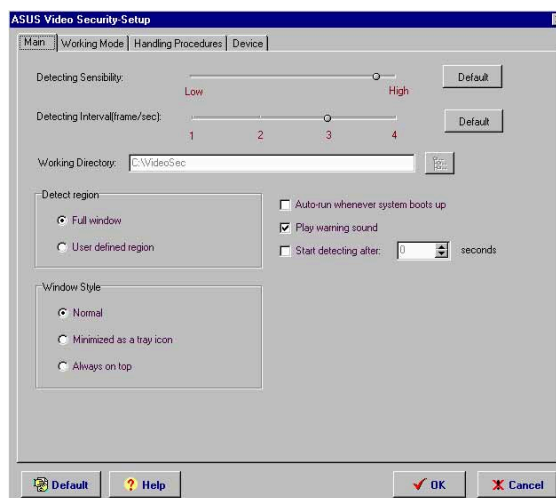
- ・ 温度変化によってCCDカメラの画像が歪む場合があります。ビデオセキュリティは、これも動く物体として検出してしまいます。
- ・ 検出したい物体や人物が背景と同じような色や明るさの場合、検出できない場合があります。
- ・ CCDカメラの時間的応答性には限界がありますので、物体の素早い動きには対応できません。

ビデオセキュリティを正確に動作させるためには、いくつかの設定が必要です。以下のセットアップウィザードを使って、お使いの環境にあわせて設定を行ってください。

セットアップウィザード

ビデオセキュリティを最初に起動した場合、セットアップウィザードが開始されます。

1. Windowsの「スタート」-「プログラム」-「ASUS Video Security」-「ASUS Video Security」-「Setup Wizard」を選択するとセットアップウィザードが起動します。



4. ソフトウェア リファレンス

注意: 以下はビデオセキュリティの一部の機能について解説しています。ビデオセキュリティのすべての機能、および各機能の詳細は、オンラインヘルプをご覧ください。ヘルプは、メインコントロールウィンドウの「ヘルプ」をクリックすると表示されます。

Detecting Sensibility (感度)

検出の感度の調整です。監視対象となる画像の変化具合に応じて適切な値に設定します。監視対象画像の小さな動きは無視して大きな動きだけ検出したい場合は、Low側に設定します。

Detecting Interval(frame/sec) (インターバル)

検出のインターバルを設定します。デフォルトでは、1秒間に2フレームです。フレーム数を多くすると検出感度は高くなりますが、CPUの負荷が大きくなります。監視中に他のアプリケーションを同時に実行したい場合には、あまり大きな値に設定しないでください。

Working Directory (作業用ディレクトリ)

ビデオセキュリティの作業用ファイルやイベントログを保存するディレクトリです。デフォルトは、C:\VIDEOSECですが変更することもできます。ビデオセキュリティは、このディレクトリの下に自動でサブディレクトリを作成します。サブディレクトリ名には日付が使用され、例えば「1999.11.30_12.30.20」という名前のディレクトリは、1999年11月30日の12時30分20秒に作られたものです。

ビデオセキュリティ実行中に作業用ディレクトリの名前を変更しないでください。エラーになります。

Detect Region (検出エリアの設定)

- ・ Full window ビデオ画面のすべてのエリアを検出対象に指定します。
- ・ User define region ユーザーが指定したエリア内のみを検出対象とします。
この設定は、次の起動時から有効になります。

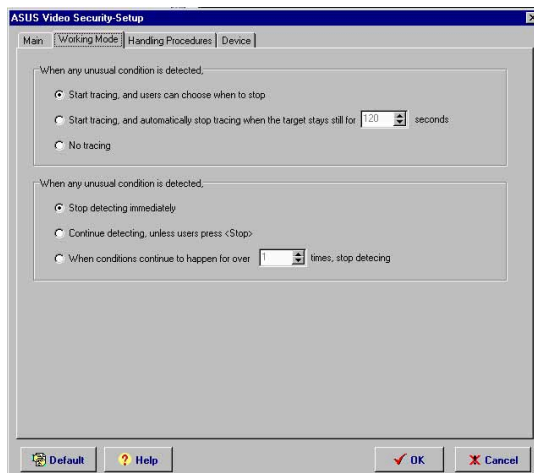
Window Style (表示スタイル)

- ・ Normal Window デフォルトの設定です。ビデオセキュリティは通常のウィンドウで表示されます。
- ・ Minimized as a tray icon ビデオセキュリティのウィンドウを隠し、タスクバーに入れます。これは、他の人に監視していることを知られないようにするのに有効な手段です。ビデオセキュリティが異常を検出した場合には、通常表示になります。また、タスクバーのアイコンをクリックすると通常表示に戻ります。
- ・ Always on Top Normal Windowと同様ですが、メインウィンドウとコントロールパネルが常に手前に表示されます。メインウィンドウを右クリックすると前面表示を解除できます。

4. ソフトウェア リファレンス

Working Mode

ビデオセキュリティは動く物体を検出する機能に加え、検出した対象を追跡してモニターする機能も持っています。

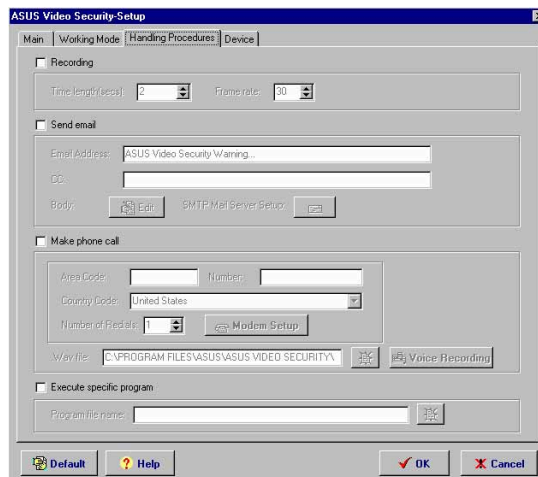


異常が検出された場合、このウィンドウが表示されます。対応する処置を選択してください。



Handling Procedure

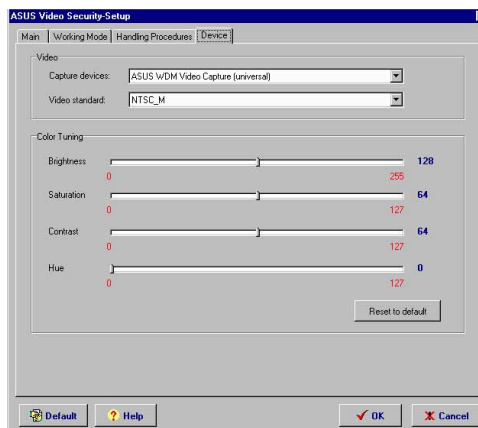
「Handling Procedure」タブをクリックすると異常を検出した時の処置を設定できます。保存、メールを送る、電話をかける、特定のプログラムを実行する方法があります。ビデオセキュリティは、異常を検出した場合、設定された処置を自動で実行します。



Devices (デバイス)

ビデオ映像をキャプチャする機器を選択します。

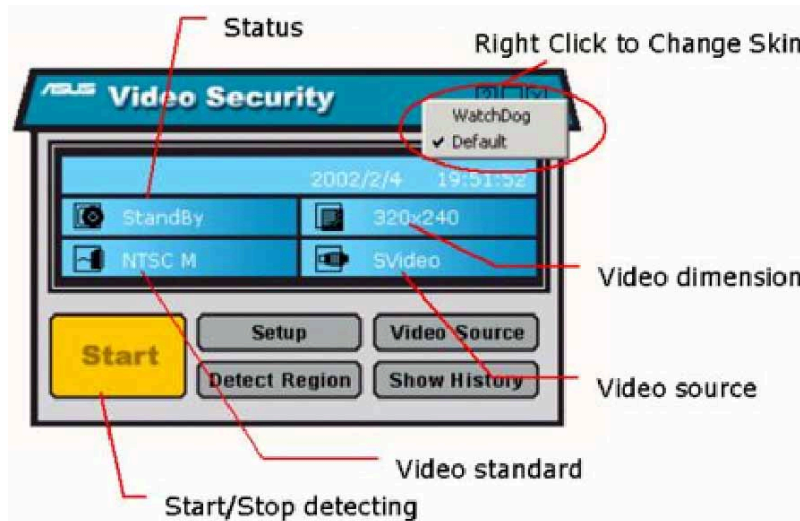
「Video Security」で詳細な調整を行って「OK」をクリックします。



4. ソフトウェア リファレンス

ASUS VideoSecurity の使い方

タスクバーの ASUS アイコンをクリックすると「ASUS Control Panel」が開きますので「VideoSecurity.」をクリックするとビデオセキュリティが起動します。



Detect Region (検出範囲)

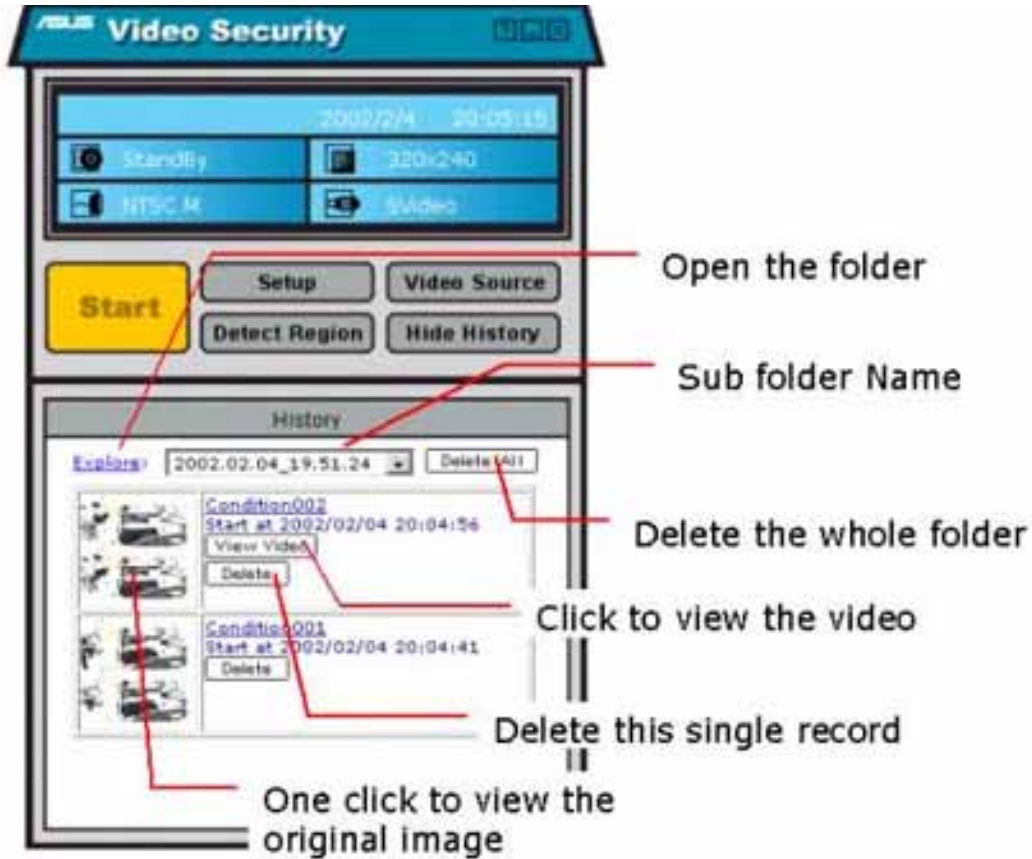
「Detect Region」をクリックして、VideoSecurity画面をマウスでドラッグすることによって検出範囲を設定できます。



4. ソフトウェア リファレンス

Show History (履歴)

「History」をクリックすると検出・記録された異常状態を日付・時刻などの情報付きで見ることができます。



5.キャプチャ解像度表

キャプチャ解像度表

ビデオ規格	サポートされている解像度
NTSC/PAL	720X576, 720X480, 720X288, 720X240 704X576, 640X480, 640X288, 640X240 352X288, 352X240, 320X240, 240X180 240X176, 176X144, 160X120

各国の TV 規格表

重要! 規格は変更・追加される場合があります。以下の表は参照用です。TVチューナーカードはお使いになる国と地域に適したものを用いてください。NTSC規格の国の場合はNTSCモデルをお買い求めください。

国と地域	TV	カラー	ステレオ	サブタイトル
アルバニア	B/G	PAL		
アルゼンチン	N	PAL-N		
オーストラリア	B/G	PAL	FM-FM	Teletext
オーストリア	B/G	PAL	FM-FM	Teletext
アゾレス諸島(ポルトガル)	B	PAL		
バハマ	M	NTSC		
バーレーン	B	PAL		
Barbados	N	NTSC		
ベルギー	B/G	PAL	Nicam	Teletext
バミューダ	M	NTSC		
ブラジル	M	PAL-M	MTS	
ブルガリア	D	SECAM		
カナダ	M	NTSC	MTS	C C
カナリア諸島	B	PAL		
中国	D	PAL		
コロンビア	N	NTSC		
キプロス	B	PAL		
チェコ	D/K	SECAM/PAL		
デンマーク	B	PAL	Nicam	TeleText
エジプト	B	SECAM		
フォロー諸島(DK)	B	PAL		
フィンランド	B/G	PAL	Nicam	TeleText
フランス	E/L	SECAM		Antiope
ガンビア	I	PAL		
ドイツ	B/G	PAL	FM-FM	TeleText
ドイツ(旧東独)	B/G	SECAM/PAL		
ジブラルタル	B	PAL		
ギリシャ	B/H	SECAM		
香港	I	PAL	Nicam	

5.キャプチャ解像度表

国と地域	TV	カラー	ステレオ	サブタイトル
ハンガリー	B/G & D/K	PAL (旧SECAM)	Nicam (Budapest only)	
アイスランド	B	PAL		
インド	B	PAL		
インドネシア	B	PAL		
イラン	H	SECAM		
アイルランド	I	PAL	Nicam	TeleText
イスラエル	B/G	PAL	Nicam	TeleText
イタリア	B/G	PAL	FM/FM	TeleText
ジャマイカ	M	SECAM		
日本	M	NTSC	Matrix	
ヨルダン	B	PAL		
ケニア	B	PAL		
韓国	M	NTSC		
ルクセンブルグ	B/G	PAL	-	TeleText
Madeira	B	PAL		
マダガスカル	B	SECAM		
マレーシア	B	PAL		
マルタ	B/G	PAL		
モーリシャス	B	SECAM		
メキシコ	M	NTSC	MTS	C C
モナコ	L/G	SECAM/PAL		
モロッコ	B	SECAM		
オランダ	B/G	PAL	FM-FM	TeleText
ニュージーランド	B/G	PAL	Nicam	TeleText
北朝鮮	D/K?	SECAM		
ノルウェイ	B/G	PAL	Nicam	
パキスタン	B	PAL		
パラグアイ	N	PAL		
ペルー	M	NTSC		
フィリピン	M	NTSC		
ポーランド	D/K	PAL		Teletext
ポルトガル	B/G	PAL	Nicam	Teletext
ルーマニア	G	PAL		
ロシア	D/K	SECAM		
サウジアラビア	B	SECAM		
セイシェル	I	PAL		
シンガポール	B	PAL		
南アフリカ	I	PAL		
南韓国	N	NTSC		
スペイン	B/G	PAL	Nicam	
スリランカ	B/G	PAL		
スウェーデン	B/G	PAL	Nicam	Teletext
スイス	B/G	PAL	FM-FM	TeleText
タヒチ	KI	SECAM		
台湾	M	NTSC		
タイ	B	PAL		
トリニダード	M	NTSC		
チュニジア	B	SECAM		
トルコ	B	PAL	-	TeleText

6. トラブルシューティング

問題点

高解像度・高リフレッシュレートに設定できない。

DirectX や他のアプリケーションでAGPメモリが有効にならない。

MPEGビデオ再生時の画質が悪い。

ビデオセキュリティを使用するとハードディスクの空き容量がほとんどなくなる。

解決方法

・ 解像度は、お使いのディスプレイの特性に依存します。ディスプレイの最大解像度・リフレッシュレートを確認してください。

・ Windows95OSR2.1以降をお使いください。
・ DirectX 6.0以降をお使いください。
・ チップセットに対応した正しいドライバ(VGARTD.VXD)をインストールしてください。(例: Intel 440LX に対してVGARTD.VXD)
・ マザーボードのBIOS設定で「AGP aperture size」を64MB以上に設定してください。

・ ハードウェアアクセラレーション(DirectDraw)機能を用いるためには、DirectX 8以降が必要です。
・ 低い解像度、色数、リフレッシュレートに設定変更してみてください。お使いのソフトウェアの設定でハードディスクアクセラレーションを有効にしてください。

・ DualViewモードの場合は、VGAまたはTVモードのどちらかに変更してください。

・ ビデオセキュリティを「never stop」モードで使用する場合には注意が必要です。一時ファイルに大きな容量を必要としますので、ハードディスクに十分な空き容量が必要です。十分な空き容量がない場合、警告が表示されます。